

10月29日(火)

北方小学校・北方西小学校 PTA 役員の集まり

【 学園構想で北学園になることに向けて、今後の PTA の在り方についての意見交換 】

★ 現状、西小では、PTA の役員のなり手がなく、困っている。

活動していても、あまり人が集まらず、PTA の仕事の周知も出来ていない。ただ、PTA がなくなると困る子供が出てくるのではないかと懸念している。

★ 北方小学校において、PTA 活動の役員負担の適正化に関するアンケート結果について 2018 年のアンケートでは 70%、今回は 80%を超える回答があったことから、関心は高いと思われる。

アンケート結果からも、北方小学校では、1 子 1 回制が今の保護者の働き方や、現在の保護者の現状に合っていないのではないかと考える。早々に 1 子 1 回制をやめ、名古屋市の吹上小学校が PTA 役員制度を廃止し、1 人 1 回何かに関わるというスタイルに変えたことを参考に、実際その方法をやってみて、どんな様子なのか検討してみてもどうかと考えている。そして、学園になったときにどうするのがいいかを検討してはどうかと考えている。

★ 現在の役員の状況

(北小) 現状 5~6 人/クラス 出しており、高学年になると 2 回目をやる人が出てくる。

校外委員は地区から選出するため、クラス役員ではない。

次年度の会長は役員の中から決めるので、実質会長は 2 年間役員をやることになる。

(西小) 人数の少ない学年だと、何回も (3・4 回) やる人が出ている。普通でも 2・3 回回ってくる。

校外委員は地区ではなく、クラス内で選んでいる。

会長も委員長も、基本 1 年。

(北中) 中学校の役員はかなり簡素化されており、集まり自体が少ない。

一回目の役員会で 1 年間の仕事の割り振りをおおよそ決めてしまうため、役員さんも自分の役割の時に参加するのみなので、負担としては少ない。

★ 学園になったときの PTA の形について

基本的に簡素化する方向で。今までの流れを引き継ぐのは厳しい。

→誰が当たってもできるレベルの仕事量に。

1 年から 9 年まで一つの組織がいいのか、別れたほうがいいのか。

→小学校の役員は昼間にやることが多く、中学校の役員は基本夜に集まっている。役員をしている保護者の働き方や、子どもたちに対しての役割やかかわり方も違うので、やはり、小・中のくくりは残す形になっていくのではないかと。

例えば、一つの組織として考え、会長は一人で、その下に小学校の組織、中学校の組織と二つの組織がある形が実質やりやすいのかと思うが、学年をどこで区切るのか等、その分け方は検討が必要だろう。

PTA という組織をなくし、保護者会として新しい組織に作り替えたらどうか。

→学園になる時が変えるにはちょうどいい機会ではないか。

執行部自体の在り方をもう一度考え直し、仕事量や人数など見直していく必要がある。（執行部の人数を増やし、都合がつく時に参加するスタイル）

★ 現在の PTA の仕事について

広報委員は要るのか？

→北小も西小も、役員の人には子供たちの写真が撮れるというメリットがあるが、編集や写真選びなどは、委員長だけに負担が大きくなっている。中学校のように、割り振られた日に割り振られて人が行き、編集等は業者に任せてしまってもいいのではないか。また、学校の広報誌を作る際に、そういったことが好きな人がいるので、そういった人を募ってお願いするような形でもいいのではないか。

家庭教育学校が負担が大きそう（北小）

→やりたい人もいるからそういった方々でしてもらえばいいのでは。

県とのつながりで、〇〇大会、〇〇講演会に何人…という割り振りや、仕事が大変。プレッシャーが大きい。

★ 北学園に向けて

北小と西小で行事など、少しずつ一緒にやるものを作ってこうという話があると聞いた。PTA としても、一緒にやる行事やイベントを企画し、早いうちから交流をはじめていくのがよいのではないか。子供だけでなく、PTA、保護者同士も早くから合併に向けて交流していく。

★ 県 PTA 連合からの脱退について

PTA の形を無くし、保護者会とした際に、県の PTA 連合からの脱退は出来るのか。また、連合から脱退することの、メリット・デメリットについて知りたい。

2 つの学園になったときには、町 P は要らないのではないか。そのタイミングで連合を抜けられるといいのでは。ただ、町 P の組織には、PTA 組織が不安定になったときの監視役・指導役のような役割があるのではないかとと思われるので、本当になくしてもいいのかじっくり見極める必要があるのではないか。